

# 旅行記

## 別府温泉1泊2日の旅

令和元年6月26日(火)・27日(水)

県央支部 中村 志津代 (術中村ハウジング)

令和になって初めての徳島県宅地建物取引業協会の親睦旅行に、6月26日と27日の2日間参加させていただき、愛媛県の三崎港からフェリーにて大分県の別府に行ってきました。

到着してすぐに地獄めぐりに行き、海地獄とかまど地獄を見学しました。私自身は中学校の修学旅行以来で、とても懐かしく感じましたが、その当時よりきれいになって、国際色豊かで色んな言葉が飛び交っていました。

ホテルには午後4時頃着き、温泉にゆっくり入って心身ともにリフレッシュ。その後の宴会では、金婚式をお迎えになったご夫婦の仲睦まじい

お話や87歳の健康の秘訣等々の話を聞き楽しい親睦会となりました。

2日目は神楽女湖を散策し、花菖蒲を朝一番に見てほんのりしました。添乗員さんが「花見て気分悪くなって怒る人おらんよな」って言っていましたが、まさにその言葉通りだと思いました。

次に明礬温泉で湯の花のできる工程を見学しました。最後に竹細工伝統産業会館に行って素晴らしい竹細工を堪能しました。

一緒にお供していただいた喜田旅行会会長をはじめ、会員の皆様楽しい旅をありがとうございました。またご一緒させてください。

